

脳梗塞を起こす危険な不整脈「心房細動」

男性は50歳、女性は60歳を超えると有病率が増加

高野橋医院



高野橋医院医師

高野橋 暁(あきら)さんプロフィール
 藤田保健衛生大学医学部医学科卒。
 名古屋掖済会病院 呼吸器・心臓血管外科、名古屋大学病院医学部 心臓外科、静岡済生会総合病院 胸部・心臓血管外科。現在、高野橋医院 脳神経外科、心臓血管外科。静岡済生会総合病院 非常勤
 ◇日本心臓血管外科専門医、日本循環器学会専門医、日本外科学会専門医、腹部大動脈瘤ステントグラフト実施医、下肢静脈瘤血管内レーザー焼灼術指導医

Q 脳梗塞を起こす危険な不整脈、「心房細動」とはどのようなものですか？

A 他の疾病と同様に加齢に伴い、不整脈の発症率も増加します。その中の代表的なものに心房細動があります。約71万人が罹患(りかん)しているといわれ(2005年時点)、男性では50歳、女性では60歳を超えるとその有病率が増加します。加齢以外に弁膜症や冠動脈疾患、心筋症などの心臓病、慢性腎臓病、高血圧や糖尿病、メタボリックシンドローム(肥満)、過度の飲酒、睡眠時無呼吸症候群などが心房細動の危険因子といわれています。心房細動は長期間続くことにより心機能が低下し、心不全を発症するだけでなく左房という部屋に血栓を形成。それが血流にのって脳の血管を閉塞させ、突然、脳梗塞を発症させます。心房細動を動悸(どうき)や胸の違和感として自覚し、病院を受診すればこのようなことを予防できます。しかし発症していることに気付かずに、脳梗塞の原因は大きく分けて3つありますが、心房性脳梗塞はその約3分の1を占めており、決してまれではありません。また、心原性脳梗塞と他の脳梗塞と比べ、死亡率やまひ、介護を必要とする後遺症の割合が高く、より注意が必要です。適切に対応すれば脳梗塞を予防できるので、お悩みの方は早めに受診するとよいでしょう。

次回はお話します。

脳神経外科

診療時間	月	火	水	木	金	土
<午前> 8:30~12:00	○	○	/	○	○	○
<午後> 13:30~18:00	○	○	/	○	○	/
院長 高野橋 正好	休診日/水曜・日曜・祝日・土曜午後					

心臓血管外科/循環器内科/下肢静脈瘤日帰り手術

診療時間	月	火	水	木	金	土
<午前> 8:30~12:00	○	/	/	○	○	○
<午後> 13:30~18:00	○	/	/	○	○	◎~16:30
医師 高野橋 暁	休診日/火曜・水曜・日曜・祝日					

高野橋医院 ☎054-256-2525

中部国道線 新丸子バス停下車 徒歩5分
 静岡市駿河区北丸子2-5-10 高野橋医院 検索